

2020年8月3日

関係各位

本学における新型コロナウイルス感染者について(第3報)

中部学院大学
学長 古田 善伯
中部学院大学短期大学部
学長 片桐 多恵子

本学学生1名が7月31日(金)、新型コロナウイルス感染症のPCR検査の結果「陽性」と判定を受けましたので報告します。

【「陽性」と判定された学生について】

- ・7月22日(水) 以降 キャンパスへの登校はなし
※当該学生は普段からスクールバスを利用せず。
- ・7月24日(金) 以降 外出なし
- ・7月29日(水) 当該学生のご家族(弟)(県内高等学校に在学中)がPCR検査を受け、その後、「陽性」と判定。
- ・7月31日(金) 当該学生は上記ご家族(弟)の濃厚接触者としてPCR検査を受け、その後、「陽性」の判定。

ア) 本学学生以外の同居のご家族のPCR検査は「陰性」と判定を受けました。
イ) 当該学生は、保健所から指示により入院し、療養中です。

【今後の対応について】

従前の予定通り、8月7日(金)までの間、キャンパスへの学生・関係者の立入禁止、対面授業等の延期、課外活動の休止等の措置を講じます。
なお、硬式野球部については、当面の間、活動を休止します。

【クラスターと認定を受けた「陽性」学生の動向】

岐阜県よりクラスターと認定を受けた「陽性」学生(7月23日～26日判定)は、全員が硬式野球部員ですが、前日までに2名の学生が退院し、自宅で健康観察をしています。また、残り8名の学生についても順次、退院の予定です。

- ア) 硬式野球部の学生寮は、専門業者による消毒作業を全館で行いました。
- イ) 退院後は全員、4週間の自宅療養・健康観察を行う旨、保健所の助言を下に決定しました。

【対象者】

- ・ 中部学院大学 学生1名(7月23日判明)
学生9名(7月25日～26日判明)
学生1名(7月31日判明)
- } 10名は硬式野球部員
同部寮生8名、自宅生2名